

# 第26回関東IIC研究会

日時：2018年12月8日（土） 18:30-

場所：東京都中央区築地1-13-1

A D K 松竹スクエア 2 F Cafe Serre

= 主題テーマ =

『Villous tumorの発生由来と診断・治療』

= 特別講演 =

『AIを用いた大腸内視鏡診断』

主催：関東IIC研究会

会長：藤井隆広（藤井隆広クリニック）



## 第26回 関東IIC研究会プログラム

**開会挨拶 18:30~18:35**  
**藤井隆広 (藤井隆広クリニック)**

**= 主題テーマ = 18:40~19:20 (各演題10分)**

**『Villous tumorの発生由来と診断・治療』 司会 藤盛孝博 (神鋼記念病院 病理診断センター)**

**主題1 “電解質喪失症候群および骨転移を呈した直腸絨毛癌の1例”**

○村上敬、坂本直人、立之英明、上山浩也、松本健史、寺井毅、荻原達雄  
(順天堂大学消化器内科、寺井クリニック)

**主題2 大腸villous tumorの由来と発育進展に関する考察**

藤井隆広 (藤井隆広クリニック)

**主題3「大腸 Villous tumor の病理学的分子生物学的特徴」**

市川一仁 (神鋼記念病院 病理診断センター)

**主題4 非典型的腺腫とTraditional serrated adenomaを背景としたO-Isp+IIa病変の一例**

○水口康彦1)、山田真善1)、関口正宇1)2)、高丸博之1)、坂本琢1)、松田尚久1)2)、斎藤豊1)

(1) 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科, 2) 国立がん研究センター中央病院 検診センター)

**= 一般演題 (1) = 19:20~20:00 (各演題10分)**

**司会 ; 間部克裕 (国立函館病院 消化器科)**

**1) 拡大内視鏡診断が難しい腺腫の報告**

○寺井毅 (寺井クリニック)

渡辺英伸(PCL Japan病理・細胞診センター)

松本健史、村上敬、福嶋浩文、泉健太郎、立之英明、澁谷智義、坂本直人、永原章仁 (順天堂大学消化器内科)

**2) 下部直腸の境界不明瞭なIIb様の発育を主体としたSSP with multiple foci of cytological dysplasiaの一例**

佐野寧 (佐野病院 消化器病センター)

**3) 内視鏡的に切除した鋸歯状病変の一例**

木庭 郁朗 (山鹿中央病院 消化器内科)

**4) スクリーニング胃内視鏡で発見・治療した咽喉頭腫瘍の一例**

木庭 郁朗 (山鹿中央病院 消化器内科)

**= 一般演題 (2) = 20:00~20:30**  
**司会 ; 木庭 郁朗 (山鹿中央病院 消化器内科)**

**5) 診断に苦慮した大腸平坦隆起性病変の1例**

○牛腸俊彦<sup>1)</sup>, 紺田健一<sup>1)</sup>, 鈴木統大<sup>1)</sup>, 中谷真也<sup>1)</sup>, 菊池一生<sup>1)</sup>, 飯島堅太郎<sup>1)</sup>, 柳澤文人<sup>1)</sup>, 田川徹平<sup>1)</sup>, 居軒和也<sup>1)</sup>, 東條正幸<sup>1)</sup>, 木原俊裕<sup>1)</sup>, 矢野雄一郎<sup>1)</sup>, 久保田祐太郎<sup>1)</sup>, 片桐敦<sup>1)</sup>, 山村冬彦<sup>1)</sup> 小西一男<sup>2)</sup>, 吉田仁<sup>1)</sup>

(1)昭和大学 医学部 内科学講座 消化器内科学部門 2)こにしクリニック)

**6) 粘膜下層浸潤を来たしたIIc病変の1例**

○奥村圭, 新村健介, 池松弘朗  
(国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科)

**7) 「染色不良を認めた8mm大 Is+IIcの一例」**

○峯岸洋介, 神山勇太, 工藤豊樹, 一政克朗, 豊嶋直也, 森悠一, 三澤将史, 小形典之, 久行友和, 林武雅, 若村邦彦, 馬場俊之, 石田文生, 工藤進英  
(昭和大学横浜市北部病院 消化器センター)

**休憩 ; 20:30~20:50**

**= 特別講演 = 20:50- 21:30 (各演題20分)**  
**『AIを用いた大腸内視鏡診断』 司会 ; 青森県病院事業管理者 吉田 茂昭**

**1 「AI画像処理を応用したリアルタイム大腸内視鏡診断支援システムの開発と検証～AIはIIcを発見できるのか?～」**

山田真善 (国立がん研究センター中央病院 内視鏡科)

**2 「AIとEndocytologyを利用した大腸病変、病理診断予測システム～AIはIIcの粘膜下層浸潤を予見できるのか?～」**

森悠一 (昭和大学横浜市北部病院 消化器センター)

**= 一般演題 (3) = 21:30~22:10 (各演題10分)**  
**司会 ; 佐野寧 佐野病院消化器センター**

**8) 生検後に自然消退した横行結腸癌の1例**

○藪内洋平<sup>1)</sup>, 堀田欣一, 今井健一郎, 伊藤紗代, 岸田圭弘, 細谷和也, 高田和典, 木村英憲, 塩月一生, 小野裕之, 会澤大介<sup>2)</sup>, 下田忠和  
(静岡県立静岡がん<sup>3)</sup>センター 1) 内視鏡科, 2) 病理診断科)

**9) 低酸素イメージングを用いて観察した早期大腸癌の2例**

○砂川弘憲, 新村健介, 池松弘朗  
(国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科)

## **10) クリニックで経験したアナフィラキシーショックの1例**

○寺井毅 (寺井クリニック)

松本健史、村上敬、福嶋浩文、泉健太郎、立之英明、澁谷智義、坂本直人、永原章仁  
(順天堂大学消化器内科)

## **11) 深達度診断に苦慮した早期直腸癌の1例**

○中村尚志 (赤坂内視鏡クリニック)

渡辺英伸 (PCL Japan 病理・細胞診センター)

**= 一般演題 (4) = 22:10~22:50 (各演題10分)**

**司会 ; 新村健介 国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科**

## **12) 壁内転移を伴った直腸T1癌の1例**

○岸田圭弘<sup>1)</sup>、堀田欣一、今井健一郎、伊藤紗代、藪内洋平、細谷和也、高田和典、木村英憲、塩月一生、小野裕之、会澤大介<sup>2)</sup>、下田忠和  
(静岡県立静岡がんセンター 1) 内視鏡科, 2) 病理診断科)

## **13) 特異な形態を呈したIp病変の一例**

○中野尚子 (藤田医科大学病院国際医療センター)

大森崇史 (藤田医科大学消化器内科)

松本さやか (刈谷市保健センター)

渡邊 真 (医療法人渡辺医院)

## **14) 『特異な形態を呈した進行大腸癌の1例』**

○辻重継, 土山寿志 (石川県立中央病院 消化器内科)

## **15) 「高度浸潤をきたした6mm大の隆起性病変の1例」**

○嘉島賢 木村浩一郎 栗原英心 小畑力 川上知孝 伊島正志 大竹陽介  
(太田記念病院 消化器内科)

**閉会挨拶**

**工藤進英 (昭和大学横浜市北部病院 消化器センター)**



第26回関東IIc研究会 2018.12.8

## Villous tumorの由来と発育進展

藤井隆広

TF clinic

